

水稲のは種が始まります。ハウス内の温度管理をしっかり行いましょう。

1 育苗は温度管理のポイント

◆ 育苗管理の概要 ◆



《ポイント》

- (1) は種～出芽 : 出芽を揃えるには、二重被覆で温度・適水分を保つようにする
- (2) 出芽～1.5葉 : 全体に出芽したら日中は被覆しない。低温が続き地温が上がらないときは、二重トンネルにして日中も被覆する
- (3) ハウスの開閉 : 晴天日は、夕方でもハウス内温度が高くなっているため、ハウス内温度が下がってから閉める。低温でもハウス内が「くもる」場合は風通しを良くする

2 かん水管理のポイント

夜間の水分過多は、徒長苗・根の発育不良となるので、かん水は床土が乾いたことを確認してから行ってください。

- (1) 目安 : 早朝、葉先に水滴がついていない・日中、葉先がよれて細くなった時
- (2) 方法 : 水分ムラが発生しないよう、床土全体に浸透させる
午前10時頃までに終わらせるようにする
- (3) 判断 : 朝にかん水を行い、夕方には乾いている状態

農薬は「農作物病害虫防除ガイド」を参考にして、基準を守って使用しましょう！